



藤枝物流センター

○本社所在地：静岡県島田市
○事業概要：一般貨物自動車運送事業、倉庫事業、
共同配送事業、物流センター運営、車両整備事業
○常時使用する従業員：387名（2026年3月時点）
○現在の売上高：53億円（2026年3月期）
○法人番号：5080001013336
○Web： <https://www.yamagishi-group.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
山岸 一弥

静岡における生活必需品物流のインフラ企業

当社は創業以来、一般貨物輸送事業を基盤として事業を拡大してきました。近年はドライバー採用・輸送パートナー開拓による輸送力の強化に加え、車両整備、共同配送、物流センター運営、物流DX・AXを推進し、静岡県内の生活必需品物流を支える物流インフラ企業への転換を進めています。

物流業界では物流2024年問題やドライバー不足、車両コスト上昇への対応が求められています。当社は中古車再生・整備事業の強化、共同配送網の拡充、物流センター機能強化、物流コントロールセンター構築（各種KPIの見える化とマネジメント）を通じて、生産性の高い物流モデルを確立してまいります。 **2034年売上高100億円を達成し、「運ぶ会社」から「地域物流を支えるインフラ企業」へ進化することで、地域社会の持続的発展に貢献してまいります。**

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・ 2034年売上高100億円達成
- ・ 中古車再生・整備機能を活用した高効率輸配送事業モデルの構築
- ・ 静岡県における生活必需品物流インフラ企業としての地位確立
- ・ 静岡県最大規模の共同配送網の構築
- ・ 物流コントロールセンターによる物流DX・AX推進
- ・ 物流センター・輸送・共同配送を統合した物流一括受託体制の確立
- ・ サプライチェーン全工程を一貫して担う総合物流企業への進化

課題

- ・ ドライバー不足・高齢化による輸送力不足
- ・ 物流2024年問題への対応
- ・ 新車価格高騰および車両調達難への対応
- ・ 整備キャパシティおよび整備士の不足への対応
- ・ 共同配送拡大に伴う物流管理高度化
- ・ 物流DX・AXによる生産性向上
- ・ 成長を支える次世代リーダー育成
- ・ 物流インフラ投資に伴う資金需要

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 中古車再生・整備事業強化
- ・ 生活必需品物流シェア拡大
- ・ 共同配送ネットワーク強化
- ・ 物流コントロールセンター構築
- ・ 物流センター機能高度化
- ・ 自社整備による車両稼働率向上
- ・ KPI経営、物流DX・AX推進
- ・ 若手管理職・整備士育成
- ・ 輸配送力の拡大（採用力強化と輸送パートナー開拓）

実施体制

- ・ 整備部門による車両再生・整備体制強化
- ・ 代表取締役による全社統括
- ・ 常務取締役による更なる採用力強化
- ・ 事業本部による物流戦略推進
- ・ 事業改革部による生産性改善
- ・ DX推進チームによる物流データ活用
- ・ 若手リーダー育成による次世代経営基盤構築